

ASEAN ロードショーに関する共同声明 (仮訳)

日本への ASEAN ロードショーは、2012 年 4 月 25 日から 28 日にかけて、仙台及び東京で行われた。ロードショーは、日 ASEAN 経済産業協力委員会 (AMEICC)、ASEAN・東アジア経済研究センター (ERIA)、産業団体、政府関係機関、及び地方自治体の支援の下で、ASEAN 経済大臣及び日本国経済産業大臣、ASEAN 事務総長によって行われた。

ロードショーの成果

1. ASEAN 経済大臣は、昨年の東日本大震災及び津波に対する仙台の人々への哀悼の意を表明し、自然災害からの日本、特に東北地方のめざましい回復を視察した。ASEAN 経済大臣は、仙台港及び被災した製造業を訪問し、仙台で開催された、「災害に強い東アジア経済に向けた ERIA シンポジウム」に参加した。
2. ERIA シンポジウムでの議論に続き、ASEAN 経済大臣は、日本での震災やメコンでの洪水等の自然災害の後の経済活動の回復のスピードを認識しつつ、東アジアのサプライチェーンネットワークの強靱性を強化し、進化させる重要性を確認した。
3. ASEAN 経済大臣は、野田佳彦首相を表敬し、東アジアの包括的経済連携 (RCEP) の早期交渉開始を含む、ASEAN による経済統合の努力に対して引き続き支援・協力していくことが表明された。また、ASEAN 経済大臣は、国会議員の有志メンバーと意見交換を行い、中小企業育成、連結性の強化、地域経済統合等について議論した。ASEAN 経済大臣及び国会議員は、①ASEAN 域内、及び ASEAN と東アジア諸国の連結性を強化すべく協力すること、②ASEAN の中小企業が地域的な経済統合の取組により実質的に参加できるよう、中小企業育成の面で協力すること、③RCEP を前進させるよう協力を強化すること、の重要性について一致した。
4. ASEAN 経済大臣は、「ASEAN 投資フォーラム」、「ASEAN 諸国の産品や情報を提供する展示会」、および「ASEAN・東アジア地域の経済統合に向けた FTA シンポジウム」を通じて、日本国内の主たるステークホルダーの ASEAN の魅力に対する理解を効果的に促進した。これらの催し物を通じて、ASEAN 経済共同体 (AEC)、ASEAN 連結性マスタープラン (MPAC)、そして RCEP といった ASEAN による地域統合に向けたイニシアティブに対する日本のステークホルダーの理解

は促進された。また、ASEAN 経済大臣と日本産業界との対話において、包括的で持続的な東アジア地域の経済成長に向けた ASEAN 諸国との協力関係の強化に対する日本産業界の強いコミットメントが示された。

5. また、ASEAN 経済大臣は、継続的な生産プロセスの改善・向上、中小企業の ASEAN における事業面での問題を解決するための政府の支援等といった、日本における中小企業の成長に向けた対応のベスト・プラクティスを実体験する機会を持った。
6. 官民政策対話において、閣僚達は、日 ASEAN10年戦略的経済協力ロードマップの主な柱立てに関する意見交換を行い、産業界や学識者からの要望を踏まえつつ、具体的な協力プログラムについて関連政府機関と議論を深めた。

更に協力を深めるべき分野

7. 日 ASEAN 非公式経済大臣会合(AEM-METI)を含む、ロードショーにおける様々な機会を通じて、以下のような分野について、更に協力関係を強化することとした。

(1) 発展する地域枠組みの中での貿易投資の促進

(投資の促進)

- ・ 日本貿易振興機構(JETRO)の、ASEAN への投資ミッションの派遣、投資アドバイザーの設置、セミナーの開催、JETRO ビジネスサポートセンターを通じた個別コンサルテーションの提供を含む、日 ASEAN 双方向の投資促進のための取り組みを支援。
- ・ ASEAN へのミッションの派遣、投資セミナー、個別コンサルテーションを含む、JETROと協力した形の、日本商工会議所(日商)の支援活動を通じた中小企業の投資を促進。
- ・ 日本貿易保険(NEXI)の貿易投資保険を通じた、ASEAN 内の産業インフラ開発のための投資を支援。

(貿易の促進)

- ・ 高品質製品を ASEAN に紹介する、JETRO の「アジアキャラバン」を歓迎する。
- ・ 小売、流通、レストラン業を促進するための JETRO のイニシアティブを含む、ASEAN のサービス産業への支援を強化。
- ・ NEXI の貿易投資保険及び再保険制度、NEXI と ASEAN の輸出信用団体(ECAs)との間の人材育成協力事業を通じ、貿易を支援。

(FTAs/EPAの促進)

- ・ 広域的な地域経済統合を進める観点から、輸送・流通・物流面の障害の削減を通じた、継ぎ目のないビジネス環境構築のための支援を含む、既存の ASEAN+1・FTA 及び 2 国間 EPA を、より使いやすい協定にするための継続的な見直し、改善への取り組み。
- ・ ASEAN プラス作業部会を通じて、年末までの RCEP 交渉開始に向けて取り組む。

(連結性の拡大)

- ・ 2015 年の ASEAN 共同体の設立に向けて、民間部門との協力及び JICA を含めた関連機関の支援による物流の改善、税関の近代化等を含む ASEAN 連結性マスタープランの実施に関する取り組みを円滑化。
- ・ ASEAN 及び東アジア地域における連結性の重要性に基づき、アジア総合開発計画を参照しつつ、「連結性マスタープラン・プラス」構想を具現化。

(2) 将来に向けた ASEAN と日本の戦略的経済関係の強化

(日 ASEAN10 年戦略的経済協力ロードマップ)

- ・ 今後 10 年の貿易の倍増を目標とした、日本と ASEAN の双方にとって利益となるようなロードマップの策定。
- ・ 5つの優先分野として、①貿易投資の自由化・円滑化および促進、②制度の統一化、③物流及び流通ネットワークの改善、④域内における発展格差の是正、及び⑤先進的な産業の発展、に焦点を当てる。
- ・ 2012 年8月の、第 18 回日 ASEAN 経済大臣会合までに、ロードショーの間に提示された様々な見解に基づき、ロードマップを完成させる。また、AMEICC 事務局等を効率的に活用し、ビジネス界と緊密に協力しつつ、実施状況をフォローアップするメカニズムを構築。
- ・ ASEAN 日本経済協議会及び今後実施が予定される、経団連のアジアビジネスサミットなど、様々なチャネルを通じ、ロードマップへの産業界からのインプットを求める。

(在 ASEAN 日本人商工会議所連合会 (FJCCIA) との対話)

- ・ 産業界からの要望のフォローアップとして、2012 年7月に開催される、ASEAN 事務総長と FJCCIA との対話の実施を支援。
- ・ 日 ASEAN の産業間、産業界と政府との間で継続的に対話の機会を設けることを支援。

(中小企業支援)

- ・ アジア高度専門職人材育成ネットワーク(APEN)及び東アジア・ASEAN 経済研究センター(ERIA)の努力を促進・支援し、ASEAN メンバー国への「オンリーワン 中小企業ミッション」を通じて、ASEAN 及び東アジアの中小企業のネットワークを強化し、また、「APEN による中小企業の信頼性指標」を設置し、中小企業間の技術移転及び協力の拡大及び人的資源開発を拡大する「包括的・高等プロフェッショナル教育システム」を開発。
- ・ 日商による、ASEAN の産業機関強化の取り組みを支援するとともに、ASEAN 各国の商工会議所及び日商・JICA による人的資源開発の取り組みを支援。

(エネルギー及び環境分野における協力)

- ・ ASEAN のエネルギー・環境に関連するインフラの開発、及びスマートコミュニティ・イニシアティブの推進。
- ・ 東南アジアのスマートコミュニティ実現のため、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)及びスマートコミュニティ・アライアンス(JSCA)のミッション派遣を通じ、現在実施されている官民対話を強化する。

(3) 災害に対する強靱性の強い東アジア社会の構築

- ・ 災害予防と災害からの救助を目的とした、観測衛星ネットワークの開発をはじめとする、ASEAN 地域の災害マネジメント・ネットワークを促進。
 - ・ ERIA に対して、組織的な災害防止システム、効果的な連結性の強化やインフラ開発等をはじめとする、ASEAN 地域のサプライチェーン・ネットワークの災害予防に関する調査を進めることを指示。
 - ・ 個々の ASEAN 諸国において、最近の自然災害から得られたリスク・マネジメントや持続的なサプライチェーンに関する教訓を活かして、災害リスクの事前調査やビジネス継続計画災害マネジメントシステムの整備を支援
8. 閣僚達は、2012年8月にシムリアップにて開催予定の日 ASEAN 経済大臣会合(AEM-METI)において、ロードショーの成果をもとに更に議論を深めることとなった。

大臣リスト

1. リム・ジヨク・ホイ ブルネイ外務貿易省次官
2. チャン・プラシッド カンボジア商業大臣
3. バユ・クリスナムルティ インドネシア貿易副大臣
4. ナム・ヴィニャケート ラオス商工大臣
5. ムクリズ・マハティール マレーシア国際貿易産業副大臣
6. カン・ゾー ミャンマー国家計画・経済開発副大臣
7. グレゴリー・ドミンゴ フィリピン貿易産業長官
8. スライマー・マハムード シンガポール貿易産業省アセアン局長
9. ブンソン・テーリヤーピロム タイ商業大臣
10. グエン・カム・トゥ ベトナム商工副大臣
11. スリン・ピッスワン アセアン事務総長
12. 枝野 幸男 経済産業大臣